

BC級戦犯を 知っていますか？



アガペー

—“愛の像”が東京駅に戻ってきた—

BC 級戦犯は、戦争指導者であった A 級戦犯と異なり、召集された兵隊や軍属などで、上官の命令に従って任務を果たしたことで、連合国側から戦犯と判定された人たちです。特に捕虜収容所で働いた人々に絞首刑や長期刑に処された例が多いのですが、劣悪な環境で過酷な労働を課された捕虜が顔見知りの下級兵士や軍属を訴えたためです。BC 級戦犯には日本の国策で採用された朝鮮半島出身者も大勢いましたが、この人たちは、何の補償も受けていません。BC 級戦犯を記念して建てられた ^{アガペー} 愛の像が久しぶりに東京駅丸の内駅前広場に戻ってきました。この機会に、BC 級戦犯について学びましょう。

講師 内海愛子さん

◆プロフィール

恵泉女学園大学名誉教授

アジアの視点を持ち、弱者やマイノリティの問題に取り組む。

著書 「朝鮮人 BC 級戦犯の記録」

「戦後補償から考える日本とアジア」他

日時◆ 2018 年 9 月 13 日 (木)

13:30~15:30 (開場 13:00)

会場◆ 東京 YWCA 会館 217 室

*所在地は裏面参照

定員◆ 40 名

受講料◆ 1,000 円

申込方法◆

TEL、FAX、または E メールにて
お名前、電話番号をお知らせください。



ぜひご参加
ください！

愛の像見学ツアー

講演会終了後、有志で東京駅丸の内駅前広場の
愛の碑を見に行きます。

■主催・お申込み■

公益財団法人東京 YWCA 講座事業

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 1-8-11

TEL.03-6895-5440 FAX.03-3293-5570

Email:k-koretsune@tokyo.ywca.or.jp

http://www.tokyo.ywca.or.jp

YWCA (Young Women's Christian Association)は、
キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を
越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康
や環境が守られる平和な世界を実現する国際 NGO です。

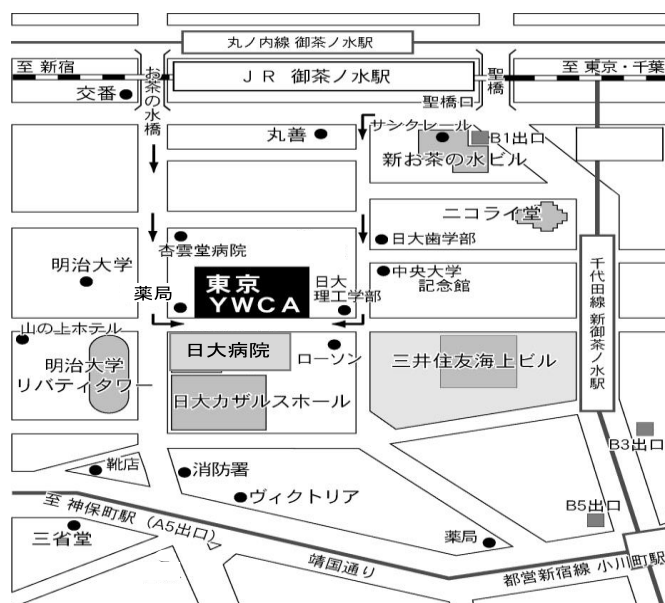
◆「愛の像」とは

戦争に巻き込まれて戦犯として処刑された人たちの遺稿をまとめた「世紀の遺書」が1953年に出版されました。この本の印税をあてて東京駅丸の内口広場に、一つの像が建立されました。戦争がなければ、普通の人生を全うできたはずの人たちが、戦争故に若くして人生の終わりを迎え、その最後には戦争のない平和な社会を願っていたことを記念した像です。

この像は1955年に建立され、平和の象徴として親しまれていましたが、東京駅改修事業に伴い2007年に撤去されていました。関係者が再設置を求めて奔走し、2017年12月によりやく丸の内南口の広場に再設置されました。

天を仰いで立つ裸の青年の像には、そのいわれは何も書かれておらず、台座には『愛』という文字と、「アガペー」と言うギリシャ文字が刻まれています。「愛」と命名したのは、巣鴨プリズンで教誨師を務めた仏教学者の田嶋隆純氏、神の愛を表わす「アガペー」と名付けたのは、早稲田大学総長も務めたキリスト者の村井資長氏です。

■会場：東京 YWCA 会館



〒101-0062

東京都千代田区神田駿河台 1-8-11

TEL.03-6895-5440 FAX. 03-3293-5570

Email: k-koretsune@tokyo.ywca.or.jp

<http://www.tokyo.ywca.or.jp/>

- JR「御茶ノ水駅」より徒歩 4 分
- 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」B1 出口より徒歩 4 分
- 東京メトロ半蔵門線・都営地下鉄新宿線・
三田線「神保町駅」A5 出口より徒歩 8 分
- 都営地下鉄新宿線「小川町駅」B5 出口より徒歩 8 分
- 東京メトロ丸の内線「御茶ノ水駅」より徒歩 5 分